

21世紀のまちづくり情報誌

広報 にのみや



「晩秋の西日に照らされて」
中里の間島勝三郎さん宅の
コスモス

●今月の紙面

利用が進む介護保険……………②～③	じょうほう館……………⑧～⑨
公表します財政状況……………④	みんなの広場、まちの話題……………⑩・⑪
中心市街地活性化の取り組み……………⑤	カメラレポート……………⑫
こんにちは 健康課です……………⑦	ほか

ホームページアドレス <http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/>

11
2003

利用が進む介護保険

平成十二年四月に始まり、三年半が経過した介護保険制度ですが、事業計画も昨年度に見直され、第二期の計画期間に入ったところです。そこで今回は、町の要介護認定などの現状と国・県との比較などを紹介します。

七十五歳以上では 四人に一人が認定者

町で介護保険の要介護認定を受けている方は、平成十五年七月現在で八百四十九人となっています。【表1参照】

これを年齢別に見ると、四十～六十四歳では認定を受けている方が三十八人で、約三百人に一人、六十五～七十四

歳では百四十三人で、約二十五人に一人となっています。これが、七十五歳以上では六百六十八人となり、実に四人に一人の方が認定を受けていることとなります。

日本人の平均寿命から考えると、一生のうちにはかなりの確率で、何らかの介護が必要となる可能性があることがうかがえます。

認定には申請が必要

介護保険を利用する際は申請が必要です。このとき、黄色の介護保険被保険者証をお持ちください。

申請後に認定の調査等を行ない、介護度を1か月以内に通知します。

なお、申請は実際に介護が必要になったときをお願いします。

申請・問い合わせ

◎福祉課介護保険係

☎71-3311

◎在宅介護支援セン

ター「つばき」

(保健センター内)

☎71-7085



三年間で七割増えた 認定者

認定者数の推移を三年前と比較してみると、四十～六十四歳の方では平成十二年七月の十五人から、平成十五年七月の三十八人へと二・五倍に増えています。

また、六十五歳以上の方では同じく四百八十八人から八百六十八人へと、6割あまり増えています。この間、六十五歳以上の人口は14割程度の増加ですので、認定者の伸びの方が大幅に上回っています。

介護の状態が軽い方の 増加が著しい

要介護認定では介護にかかる手間を時間に換算して、最も程度の軽い要支援から最も重い要介護五まで、六段階に分けて結果を出しています。

六段階のうち最も割合が多いのが、要介護一で認定者のうち約三人に一人となっています。【表2参照】

介護度別に三年前と比べると、認定者全体の伸びが一・七倍程度なのに対し、介護の手間のかかる程度が比較的軽い要支援と要介護一の方がそれぞれ二・二倍以上と、伸び

【表1】

被保険者数及び要介護認定者数の推移

	平成12年7月			平成15年7月			12年7月からの伸び率	
	年齢別人口(人)	認定者数(人)	認定者の割合	年齢別人口(人)	認定者数(人)	認定者の割合	年齢別人口(人)	認定者数
全人口	31,411	503	1.6%	31,153	849	2.7%	-0.8%	68.8%
40～64歳	11,483	15	0.1%	11,220	38	0.3%	-2.3%	153.3%
65歳以上	5,472	488	8.9%	6,262	811	13.0%	14.4%	66.2%
(65～74歳)	3,382	86	2.5%	3,710	143	3.9%	9.7%	66.3%
(75歳以上)	2,090	402	19.2%	2,552	668	26.2%	22.1%	66.2%

率が高くなっています。逆に、全面的な介護がなければ生活ができない、最も重い要介護五の方の伸びは、30

【表2】

介護度別認定者の推移

	平成12年7月		平成15年7月		12年7月からの伸び率
	人数(人)	構成比	人数(人)	構成比	
要支援	43	8.5%	96	11.3%	123.3%
要介護1	112	22.3%	250	29.4%	123.2%
要介護2	106	21.1%	156	18.4%	47.2%
要介護3	82	16.3%	117	13.8%	42.7%
要介護4	61	12.1%	101	11.9%	65.6%
要介護5	99	19.7%	129	15.2%	30.3%
合計	503	100.0%	849	100.0%	68.8%

と低くなっています。介護の手間が比較的小さい方にも、利用が広まっていることがうかがえます。

【表3】

サービス利用者数と1人あたり支給額

平成15年7月分	支給額(千円)	利用者数(人)	一人あたり支給額(円)
在宅サービス	43,411	467	92,957
施設サービス	64,639	199	324,819
(特養ホーム)	26,630	92	289,457
(老健施設)	18,471	56	329,839
(療養型施設)	19,538	51	383,098
サービス合計	108,050	666	162,237

※特養ホーム…特別養護老人ホーム

※老健施設…老人保健施設

※療養型施設…療養型医療施設

在宅に比べて高額な施設サービス

介護保険のサービスには、施設に通うか自宅でサービスを利用する在宅サービスと、施設に入所して利用する施設サービスがあります。これらのサービスを実際にご利用しているのは、認定を受けた方の約8割となっています。

サービスを利用している方のうち、約7割の方が在宅サービスを利用しています。施設サービスは約3割の方が施設サービスを利用しています。【表3参照】

これを、介護保険から支給している金額でみると、在宅サービスが全体の4割、施設サービスが6割と逆転しています。

国と比べて多い療養型少ない通所サービス

ひとりあたり支給額では、在宅サービスが月に九万三千円なのに対して、施設サービスでは月に三十二万五千円と大幅に高くなっています。

ヘルパーや訪問看護などの訪問系サービス、通所介護などの通所系サービス、施設ごとのサービスなどにかかる費用（平成十四年十月分）を、高齢者一人あたりに換算して国や県と比較してみました。【グラフ1参照】

この結果、国との比較では通所系サービス（通所介護、通所リハビリ）が半分程度と少ないのに対して、療養型医

療施設が一・六倍と高くなっている、それ以外のサービスはほぼ同程度となっています。また、県との比較では訪問系と通所系のサービスが少ないのに対して、施設系では特別養護老人ホームで一・四倍、老人保健施設で一・三倍、療養型医療施設では二・四倍とそれぞれ多くなっています。

町の介護保険が抱える課題

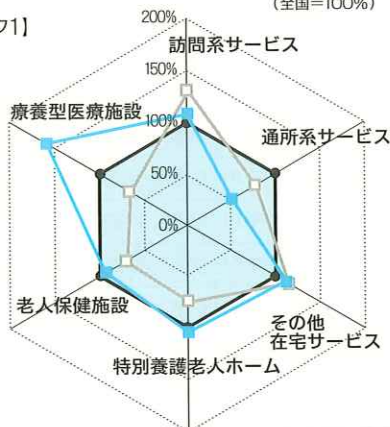
国・県との比較から町が抱える課題を考えると、ひとつには通所系サービスの不足があげられますが、現在では新たに二か所の施設がオープンして、この点は解消されています。



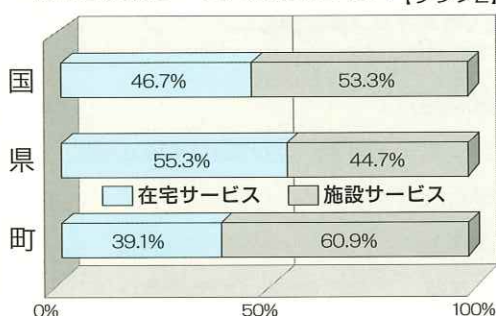
サービスを利用して楽しみながら機能の改善を図ります
9月に川勾にオープンした「はなの杜」にて

高齢者一人あたりサービス費用額
(全国=100%)

【グラフ1】



在宅と施設サービス費用額の割合 【グラフ2】



もうひとつの課題は、サービス利用が施設に偏っている点です。【グラフ2参照】

グラフからも分かるように、在宅サービスと施設サービスの割合は、国では若干施設が多い程度、県では逆に在宅が多くなっています。

これに対し、町では施設サービスにかかる費用が、在宅の一・五倍にもなっています。在宅サービスを利用して住み慣れた自宅で、家族や地域の方に見守られながら過ごしていたという、介護保険の趣旨からも施設サービス偏重からの脱却は、大きな課題であると考えています。

問い合わせ

福祉課介護保険係
☎ 71-3311 (内線263・264)

- 訪問系サービス…ヘルパー、訪問看護、訪問リハビリ、訪問入浴
- 通所系サービス…通所介護、通所リハビリ
- その他在宅サービス…短期入所、居宅療養管理指導、福祉用具貸与、有料老人ホーム、グループホーム、ケアプラン

一般会計

	予算現額	収入済額	収入割合(%)	
			15年度	14年度
歳入	74億6,231万8千円	40億7,092万4千円	54.6	53.5
町税	37億1,528万2千円	23億5,632万円	63.4	62.6

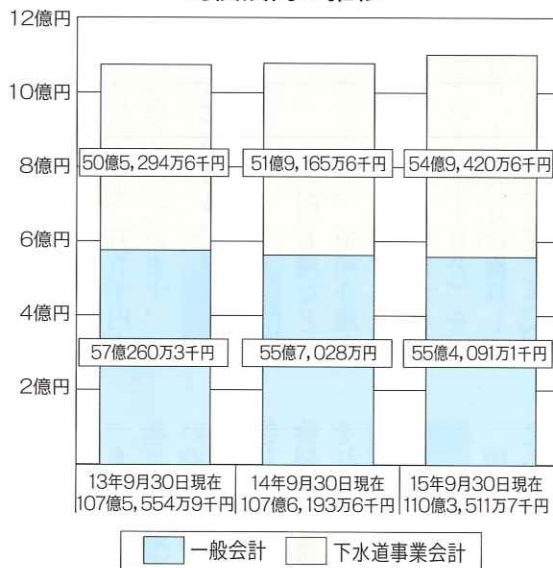
	予算現額	支出済額	支出割合(%)	
			15年度	14年度
歳出	74億6,231万8千円	32億 888万1千円	43.0	40.7

住民負担の状況

区 分	15年9月30日現在	14年9月30日現在	増減額
一世帯当たり(予算)	64万6千円	66万円	△1万4千円
町民一人当たり(予算)	23万9千円	24万3千円	△4千円
一世帯当たり(町税)	32万2千円	33万4千円	△1万2千円
町民一人当たり(町税)	11万9千円	12万3千円	△4千円

区 分	15年9月30日現在	14年9月30日現在	増減額
世帯数	11,548世帯	11,513世帯	35世帯
人口	31,161人	31,339人	△178人

町債残高の推移



基金残高の推移



平成十五年度上半期（四月から九月まで）の財政状況をお知らせします。

十五年度の一般会計予算額は、補正予算を経て74億6231万円余りとなりました。九月末現在の収入済額は40億7092万円余り、歳入予算額に対して54・6割の収入であり、前年度同期と比較して

1・1ポイントの増となっています。

支出は、九月末までに32億888万円余り、歳出予算額の43・0割が支出されており、前年度同期と比較して2・3ポイントの増となります。

なお、特別会計、町税の負担状況、町債と基金の残高は別表のとおりです。

公表します財政状況

特別会計

特別会計名		予算現額	収入・支出済額	収入・支出割合(%)
国民健康保険	歳入	25億8,152万9千円	12億2,995万8千円	47.6
	歳出	25億8,152万9千円	9億5,309万7千円	36.9
老人保健医療	歳入	24億4,601万5千円	10億2,349万4千円	41.8
	歳出	24億4,601万5千円	9億7,894万5千円	40.0
介護保険	歳入	13億5,134万8千円	6億2,154万2千円	46.0
	歳出	13億5,134万8千円	5億5,042万4千円	40.7
下水道事業	歳入	16億4,324万5千円	4億3,368万8千円	26.4
	歳出	16億4,324万5千円	4億1,112万円	25.0

町政資料の閲覧コーナー

〔行政資料紹介〕

閲覧コーナーで閲覧できる町や県の行政資料の最新版です。

〔町の資料〕

○平成15年度 二宮の教育（教育要覧）

〔県の資料〕

○かながわ人権施策推進指針

○かながわの教育

○浄化槽保守点検業者登録名簿

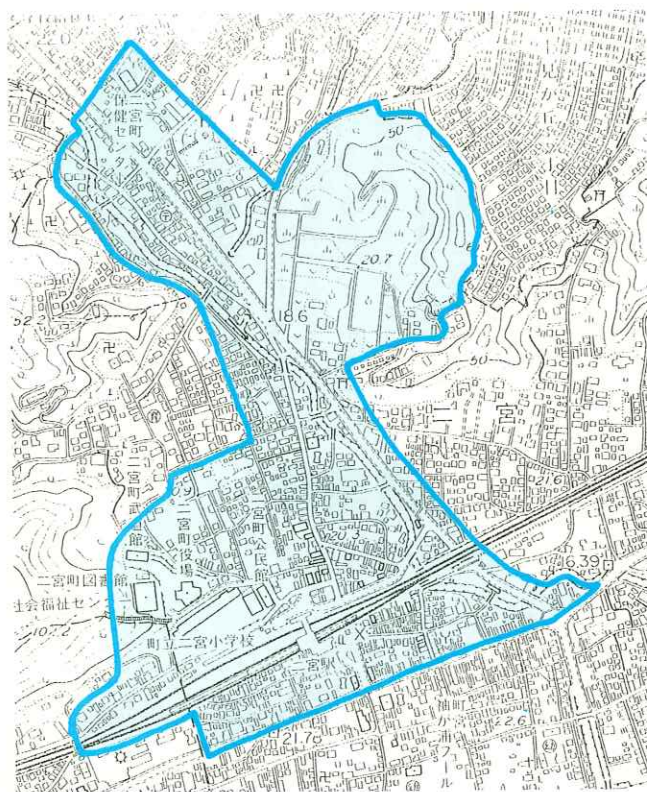
ほかにも閲覧できる資料があります。

問い合わせ 総務課庶務係

☎71-3311（内線318）

中心市街地活性化の取り組み

このたび、町では「中心市街地活性化研究会」とともに、町民の皆さんが中心市街地の活性化に関して日ごろ感じていることや考えていることを把握するため、昨年に引き続きアンケート調査を実施することになりました。



今回は中心市街地の商店街やまち並み、街路空間などへの評価や問題点とその対応策、さらにまちの将来像などを詳しくお伺いします。

回答内容は統計的に処理した上で、今後の中心市街地活性化を進める際の基礎資料として活用します。すでにお手元に調査票が届いている方もあるかと思います。ぜひご協力ください。

アンケートの種類

町民アンケート…無作為抽出された1,000名の方
 商業者アンケート…中心市街地内の商業者の方
 来街者アンケート…中心市街地内の商店に訪れた方

駅利用者アンケート…二宮駅を利用する町外在住の方

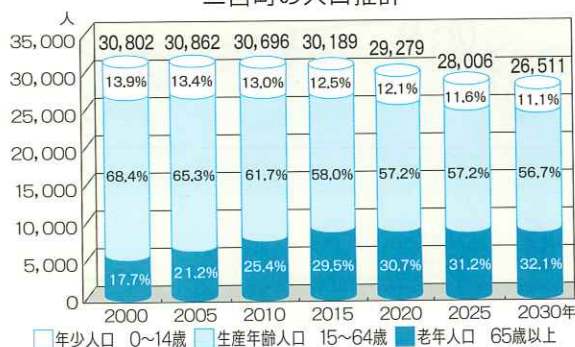
※参考…町では、中心市街地の範囲を次の視点から検討し、図の範囲を設定しました。

- ①商店や公共施設が集積するなど、多くの人が集まる日常生活拠点
- ②不特定多数の人の往来が見込まれる公共交通の中心であり、「まち」の顔となるエリア
- ③都市基盤整備の立ち遅れが目立ち、特に対応が必要な地域推進

問い合わせ 企画室企画調整係

☎71-3311 (内線322・329)

二宮町の人口推計



※(財)統計情報研究開発センターによる推計

シリーズ
合併とまちづくり

前月号から始まったシリーズ『合併とまちづくり』。今回は少子高齢社会と人口減少を考えてみましょう。

わが国は世界一の長寿を誇りますが、一方で出生率は年々減少していることから、今後ますます少子高齢化が加速すると予測されています。

少子高齢社会の進展は、国や地方自治体にとって大きな課題となっており、二宮にお

町の人口推計から見えること

いても将来のまちづくりを考える上で重要な要素となります。

町の人口は今後どのように推移するのでしょうか。

(財)統計情報研究開発センターの人口推計(グラフ参照)によると、人口は二〇〇五年をピークに減少に転じ、二〇三〇年には2万6511人まで減少し、高齢化率は二〇〇〇年国勢調査結果の17.7%から32.1%まで上昇すると予測されています。特に高齢化率は、全国平均29.5%よりも高くなっています。

◆少子高齢社会と人口減少から、税金などを負担する世代が減少し、医療・健康・福祉など、行政サービスの受け手の増加が見えてきます。このことは、将来の財政運営の深刻な課題になるものと考えられています。

◆意見・お問い合わせ

企画室広域行政推進係

☎71-3311(内線323)

おおむね六十五歳以上の皆さんへ

各種福祉サービスのご案内

移送サービス

一人での外出が困難な方(車いすの方等)に、一か月二枚のタクシー券を発行します。

住宅改修相談

介護が必要な方やそのご家族の方が住宅を改修する場合に、建築士等が住宅改修の助言や情報提供をします。相談料は無料です。

生活用品補助

ひとり暮らしや高齢者のみの世帯の方で、電磁調理器・自動消火器・火災報知器を購入する際に購入額の一部(三万円を限度に購入額の二分の一)を補助しています。

寝具乾燥・丸洗い

寝具(敷布団・掛布団・毛布・マットレス・枕)の乾燥消毒と丸洗いをしています。利用料は無料です。

問い合わせ

福祉課高齢福祉係
☎71-3311 (内線269)

家族介護慰労金

一年以上町内に住む要介護三から五に該当する方を介護しているご家族で、一年間介護保険の在宅サービスを受けていないご家族の方に慰労金を支給します。(長期の入所・入院等をされている場合は対象外です。)

はりきゅう・マッサージ券

七十八歳以上で介護保険の要介護三から五に認定されていない方に千五百円の助成券(健康増進チケット)を三枚発行しています。

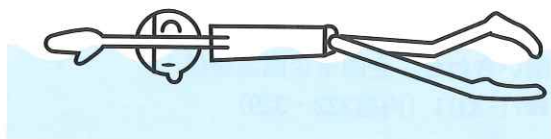
ヘルパー受講支援補助

町内在住で、ヘルパー研修(二級・三級)を受講する方に補助金を支給します(三万円まで)。研修終了後に町内指定在宅サービス事業者へ登録して活躍していただくことが条件です。

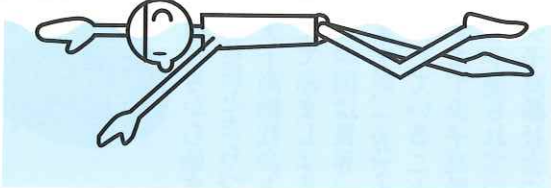
温水プールのカナヅチ改造講座

～ステップ7 完成！美しくクロールで泳ぐ～

1



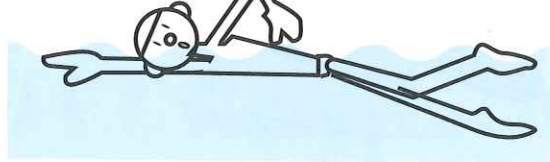
2



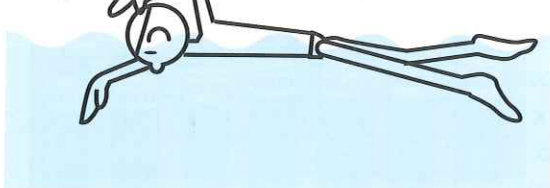
3



4



5



6



講座もいよいよ最終回、クロールの総仕上げ。実は本当のクロールはこれまでのストロークのタイミングと少しだけずれる。水をかき終わった後、ひじから先に水面から抜くハイエルポーは前回のステップ6のとおり。

その後、これまでは両手を前方で合わせていたが、今回はひじが頭の上に達したとき、逆の

ほうの腕をかき始める。これを左右でくり返す。

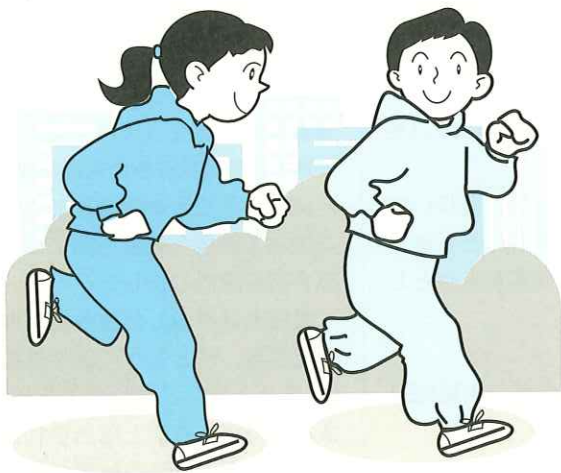
タイミングは難しいが、マスターできればより速く、美しいクロールが自分のものになる！

温水プールでは、各種水泳教室を開催して、皆さんの体力づくりをお手伝い。ご参加をお待ちしています！

問い合わせ 町民温水プール ☎72-6030

こんにちは 健康課です 第16回 生活習慣病の予防

ライフスタイルの見直しを！



生活習慣病って？

「食事、運動、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に関与する症候群」と定義されています。肥満のほか糖尿病、循環器病、高脂血症、高尿酸血症、高血圧症、歯周病などの多くが当てはまるようです。

意外に多い「循環器病」

日本人の3大死因のうち心臓病と脳卒中を循環器病とひとくくりにすると、第1位のがんと同肩を並べます！

その要因となるのが動脈硬化です。危険因子として従来からコレステロールが重要視されて

いますが、たとえ数値が正常域であっても、内臓脂肪などの蓄積が動脈硬化を進めるといわれています。内臓肥満・高血圧・高血糖・高脂血症は死の四重奏といわれているほどです。

予防・改善するには？

運動とバランスのとれた食生活が欠かせません。皆さんは日常生活で、どれくらい運動・身体活動を取り入れていますか？

運動は単に肥満の解消だけでなく、高血圧などの動脈硬化に関連する病気の治療・予防、さらには一部のがんへの予防効果もあるといわれています。一人ひとりが自分のライフスタイルを見直して生活の中に身体活動・運動を取り入れていきましょう。

教室への参加をお待ちしています！

◎高脂血症予防教室 3日間

…11月14日・18日、12月3日

◎骨粗鬆症^{しょう}予防教室 3日間

…11月27日、12月1日・8日

※1月から3か月間の生活習慣改善教室(肥満、高血圧の方など)も実施します。この教室では、個別運動指導も予定しています。詳しくはお知らせ版をご覧ください。

問い合わせ 健康課健康づくり係 ☎71-7100

健康百科 ～風邪予防～

日ごとに寒さが増すこの時期。風邪対策は大丈夫ですか？今回は予防のポイントをご紹介します。次の点を心がけて、風邪に負けない冬を過ごしましょう。SARSやインフルエンザは風邪と間違いやすいため気を付けてください。

1. 免疫力アップ

栄養をしっかりとって、適度な運動と規則正しい生活を。

2. うがい

ウイルスの侵入防止にはうがいが効果的です。

3. 休養

ストレスが解消できる質のよい睡眠をとしましょう。

4. 加湿

ウイルスは乾燥したところが大好きなので、加湿を心がけましょう。

5. 保湿

ウイルスの侵入を防ぐ線毛が活発に動きま

す。
※線毛……鼻の粘膜や気道の表面を覆っている柔突起

6. 換気

1時間に1回は窓を開けて換気をし、部屋の中のウイルスを追い出しましょう。

7. 手洗い

せっかかうがいをしても、ウイルスのついた手で目や鼻に触ってしまっ

町への問い合わせは 71-3311

◆戸籍届書の本人確認を実施

町では第三者による虚偽の戸籍の届出を防止するため、「戸籍届書の持参者と届出人全員」の身分証明書を提示いただく本人確認を実施することとなりました。

身分証明書をお持ちにならなかった等の理由で本人確認ができない場合は、届出人全員に「戸籍届出の受理のお知らせ」を送付します。

お手数をおかけしますが趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

開始日 12月1日(月)

該当する届出 婚姻届、協議離婚届、養子縁組届、協議養子縁組届

確認に使える身分証明書

運転免許証、住民基本台帳カード(写真付き)、パスポートなど、顔写真が付いた官公署発行のもの

問い合わせ

住民課戸籍係(内線236)

◆葛川べりを歩いてみよう ～葛川ウォッチング～

晩秋の葛川べりを歩きながら心地よい汗をかいてみませんか?中井・二宮・大磯の3町で構成される「葛川サミット」では、葛川の状況や周辺にある名所、旧跡などをもっとよく知っていただくために「葛川ウォッチング」を開催します。個人・団体を問わず奮ってご参加ください!

とき 11月30日(日) 10:00～15:00
(雨天中止)

コース 厳島湿生公園(中井町)から城山公園(大磯町)まで約8km

参加受付 当日10:00～11:00まで
厳島湿生公園か城山公園

今月の納期

国民健康保険税 (6期)

介護保険料 (6期)

保育料 (11月分)

⇒⇒⇒ 12月1日

～活かします あなたの納める貴重な税～

参加要件

①コースを完歩できる方。(小学生以下は付添い者同伴で。)

②現地までの交通費は自己負担、昼食・飲み物等は各自で用意。

その他

①主催者が傷害保険に加入します。(受付した方のみ。)

②スタンプラリーをしながら歩いていただき、名所ガイドなどもあります。ゴール地点ではちょっとしたお楽しみが…!

問い合わせ

企画室広域行政推進係(内線323)

◆犬のしつけ教室

12月4日(木) 13:30～15:30

公民館(事前申込制)

内容

◎飼育トラブルとしつけの重要性

◎犬の習性としつけ方

◎訓練犬の模範演技

◎質疑応答

参加費 無料

※犬を連れての参加はできません。

定員 50名(先着順)

申込み・問い合わせ

平塚保健福祉事務所環境衛生課

☎32-0130(内線242)

◆住宅需要実態調査にご協力を!

国土交通省では、12月1日に『平成15年住宅需要実態調査』を実施します。この調査は、5年ごとに住環境に対する評価や住宅改善計画の有無などに関して、日ごろから各家庭でどのように考えているか伺うものです。

対象となった世帯には11月下旬に調査員が伺うと同時に、対象世帯周辺の住宅地等を調査しますので、ご協力をお願いします。

調査内容は住宅施策上の重要な基礎資料として使用するもので、その他の目的に使用することは一切ありません。

問い合わせ 都市整備課計画指導係
(内線284・285)

◆拉致被害者・家族義援金の募金にご協力を!

町では、北朝鮮当局による拉致事件が風化することなく一刻も早く解決することを願い、「拉致被害者・家族義援金委員会(代表世話人:森繁一地方公務員共済組合連合会理事長)」が実施する拉致被害者とその家族を支援する義援金募集活動に協力し、募金箱を設置しました。

義援金は帰国した拉致被害者とその配偶者、子どもへの就学支援や医療・福祉支援などに役立てられます。また、特別に必要と認められる場合には、安否未確認の被害者の親なども支援の対象となります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

設置場所 町役場1階受付

設置期間 12月26日(金)までの8:30～17:00(土・日・祝祭日除く)

問い合わせ

企画室企画調整係(内線329)

◆理容・美容・クリーニングは Sマーク登録店へ



Sマークを店頭に表示しているお店は、厚生労働大臣認可の標準約款制度に従って営業しています。このマークのお店は、安全・衛生・技術が保証され、万が一の場合でも事故賠償基準に基づいた補償も受けられます。

問い合わせ (財)神奈川県生活衛生
営業指導センター ☎045-212-1102

おわびと訂正

おしらせ版11月号「健康ひろば」

(正)

乳幼児健康診査

2歳児歯科健康診査

すこやか親子講座(健美塾)

テーマ クスクス/ふれあい遊び

じょうほう館

◆こころの健康相談

11月27日(木)、12月3日(水)

13:30~15:45(事前予約制)

平塚保健福祉事務所

対象 こころの悩みや病気でお困りの方とその家族(ひきこもり、アルコール等の相談も含みます)。

内容 精神科医師の相談や家庭訪問

申込み・問い合わせ

同所保健予防課 ☎32-0130

◆女性の健康相談

11月20日(木)

13:30~15:30(事前予約制)

平塚保健福祉事務所

女性ならではの身体の変化、病気などの心配や悩みはありませんか。生理不順、不妊、避妊、性感染症、更年期障害など、思春期からの女性の体に関する相談をお受けします。

内容 産婦人科医師等の相談

申込み・問い合わせ

同所保健福祉課 ☎32-0130

◆歯周疾患検診

成人が歯を失う主な原因は歯周病です。予防と進行防止のために受診しましょう。

対象 町内在住の40歳、50歳の方

(昭和38年4月1日~39年3月31日と28年4月1日~29年3月31日生まれの方) ※現在歯科治療で受診されている方は対象外です。

実施期間 11月30日(日)まで

費用 800円(生活保護・町民税非課税世帯はお問合せください)

申込み・問い合わせ

保健センター ☎71-7100

◆SARS(重症急性呼吸器症候群)について

昨年、SARSが流行した時期となりました。疑わしい症状(38度以上の急な発熱、せき、呼吸困難感などの症状)のある方は下記まで電話でご相談ください。

(平日8:30~17:00)

問い合わせ

平塚保健福祉事務所 ☎32-0130

◆みんなで知ろう 成年後見制度セミナー

11月22日(土) 13:00~16:00

ラディアン ミーティングルーム

痴呆症や知的障害などで物事を判断することが困難な方の権利を守り、地域で自立して生活できるように支援する成年後見制度を、弁護士、司法書士、社会福祉士がやさしく解説します。

企画協力

(社)神奈川県社会福祉士会

問い合わせ

福祉課高齢福祉係(内線269・268)

◆児童扶養手当のご案内

父母の離婚や父の死亡などで、父と生計を同じくしていないお子さんに対する手当を支給し、生活の安定と自立を促進する制度です。

対象 18歳になる日以降の最初の3月31日までの間にある方、または20歳未満で一定の障害の状態にある方を扶養している母か、母に代わって養育している方。

※お子さんが児童福祉施設に入所している場合や公的年金を受けられる場合、所得制限などで手当が受

けられない場合があります。

問い合わせ

福祉課児童福祉係(内線266)

◆特別児童扶養手当のご案内

知的障害や身体障害の状態にある20歳未満のお子さんに対する手当を支給し、福祉の増進を図る制度です。

対象 該当するお子さんの生活に種々配慮し、日常生活の衣食住などの面倒をみている父や母、または父母に代わって養育している方。

※お子さんが児童福祉施設等に入所している場合、障害を理由とする公的年金を受けられるときや所得制限等で手当が受けられない場合もあります。

問い合わせ

福祉課児童福祉係(内線266)

◆公共下水道への接続は お早めに!

公共下水道を利用できる区域が、東海道線の南側(一部除く)から松根・富士見が丘3丁目地区へと広がりました。供用が開始された区域にお住まいの方は、法律で公共下水道への接続や水洗トイレへの改造が義務付けられています。まだ接続していないご家庭や事業所は、町の排水設備指定工事店へ依頼して、早め実施してください。

供用開始後、早期に接続する場合は、奨励金制度や融資あっせん制度がありますので気軽にご相談ください。

問い合わせ

下水道課業務係(内線247・249)

資源ごみの収集量と売却代金

	9月分		平成15年度累計	
古紙・布類	193,700kg	965,616円	1,155,910kg	5,772,871円
ビン・ガラス類	9,610kg	6,060円	53,700kg	27,720円
金属・空きカン類	923kg	36,920円	5,579kg	223,160円
樹脂類	10,630kg	3,189円	58,585kg	16,750円
金額総計 (売却代金は町の会計に入る)	1,011,785円			6,040,501円

町の人口(10月1日現在)

総数 30,597人 (一 22)
男 14,932人 (一 13)
女 15,665人 (一 9)
世帯数 11,009世帯 (一 7)

() 内は前月比。人口統計より



表彰状を受ける諸星さん

防犯指導員の諸星さんに 防犯荣誉銅賞

大磯町二宮町防犯指導員連絡協議会の防犯指導員として活躍中の諸星一郎さん（一色在住）が、財団法人全国防犯協会連合会の防犯荣誉銅賞を受賞しました。

今回の受賞は、長年にわたって防犯パトロールなどの地域安全活動に尽力されたことが高く評価されたものです。表彰状は、十月十日に大磯警察署で中山繁夫署長から伝達されました。

みんなの 広 場

マスターズ水泳

柏木孝夫さんが準優勝！

九月二十日、二十一日に和歌山県で開催された日本マスターズ二〇〇三水泳競技（日本体育協会主催）で、下町在



表彰台左側が柏木さん

住の柏木孝夫さんが男子二部五十歳以上50メートルバタフライに出場、見事準優勝を果たしました。

決勝では、トップで通過した予選をさらに上回るタイムを出しましたが、あと一步及ばず、惜しくも第二位。来年はぜひ表彰台の頂点へ！期待しています！

高齢者よい歯のコンクール

五名の方が入賞

（社）平塚歯科医師会が主催する高齢者よい歯のコンクールで、町内から五名の方が入賞しました。

七十歳代の部優良賞

板木利隆さん（茶屋）

田中弘男さん（富士見が丘三）

脇義秋さん（越地）

原勝さん（元町南）

柳谷裕さん（百合が丘二）



悪質商法 こんな手口にご用心！

～消費生活相談窓口の相談事例から～

点検商法

「床下の無料点検に来た」と訪れ、家の人が床下に入れないことをいいことに「シロアリ、カビが出ている」と言ってその場で高額な契約を迫り、必要のない薬剤散布や床下換気扇の取り付けをします。

催眠商法（SF商法）

自然食品や日用品の格安販売あるいは無料配布の名目で会場に人を集め、健康の話をしてその場の雰囲気盛り上げ、高額な健康食品やマッサージ器、磁気布団などを売りつけます。

見本工事商法

「お宅は目立つ場所なので宣伝になる。今ならキャンペーン中なので通常の半額で」と大幅値引きを言い、外壁・屋根などの工事契約を迫ります。実際は相場よりかなり高額だったり工事が行き届かなかつたりすることがあります。

家庭教師付き学習教材

中・高校生の子どもに「勉強の仕方を教えます」「学力診断を受けませんか」と電話をして訪問し、塾より安いと家庭教師の契約を勧め、指導に必要として高額な学習教材を買わせます。

「架空請求」にご注意！

利用した覚えのない有料成人向けサイトなどの利用料が未納だとして高額な延滞料をつけた請求メールやはがきが一方的に送られてきたという相談が多く寄せられています。身に覚えのない請求は無視しましょう。

困ったときは一人で悩まず気軽にご相談を！

町では、百合が丘商店街にある町民サービスプラザで相談窓口を開設しています。

消費生活相談窓口 ☎70-3163

毎週月・木曜日 9:30～12:00、13:00～15:30

担当：地域推進課防災安全係

まちの 話題

園児たちから歌のプレゼント！



敬老会 素敵な笑顔が集まりました

十月二日、ラディアンで敬老会が開催されました。

式典では、敬老作文で最優秀に選ばれた二宮小四年の寺山弘晃さんと二宮西中一年の飯田麻紗子さんが作文を朗読しました。孫ほどの年齢の子どもたちから心温まるメッセージをもらって、少し照れくさそうな笑顔が印象的でした。演芸の部では、梅花保育園の園児たちが「おじいちゃん、

新春のつどい 「講演会」のご案内



16年1月6日(火)
14:00~15:30
ラディアン ホール

講師 高嶋秀武氏(ニッポン放送『お早よう! 中年探偵団』パーソナリティー)

テーマ 「ゆとり・ユーモア・快適人生」

申込み方法 住所、氏名、電話番号、「講演会希望」と書いた往復はがきを1名につき1枚お送りください。返信用はがきには、あて先の記入をお願いします。応募多数の場合は抽選です。

申込み期限 12月12日(金) 必着

申込み先・問い合わせ 総務課庶務係

〒259-0196〔住所の記入は不要〕

☎71-3311 (内線316)

寺山さんの朗読
『ぼくとおじいちゃん』



飯田さんの朗読
『ほんの少しのことでも』

おばあちゃんいつまでも元気でね」とかわいなお歌でエールを送っていました。



自主事業公演から〜ラディアンホールがぬくもりに包まれた長岡輝子さんの「朗読とお話」公演

文化の香り高い地域風土にふさわしい施設としてオープンしたラディアンが、今月で四年目をむかえました。同時に設立された「二宮町

二宮町文化施設等振興協会 地元の文化向上を目指して

文化施設等振興協会」では、施設を十分に機能させるための事業に取り組んでいます。

①施設の利用促進と宣伝

②館内各施設の申込受付と日常の維持管理

③ホールでの自主事業公演の企画・運営

自主事業公演は地元で一流の音楽会や講演会が楽しめる。とあって、毎回皆さんから大変な好評をいただいています。協会では、今後もさらに事業の充実を図り、一層の町民文化向上を期していきます。

問い合わせ

二宮町文化施設等振興協会
☎72-6911

ふれあい福祉大会

～思いやり
みんなで持てば 大きな力～



10月18日、社会福祉センターでふれあい福祉大会が開催されました。各団体が日ごろの活動の成果を発表する福祉活動展や福祉バザーなどで会場は大盛況でした。

第60回記念町民体育祭

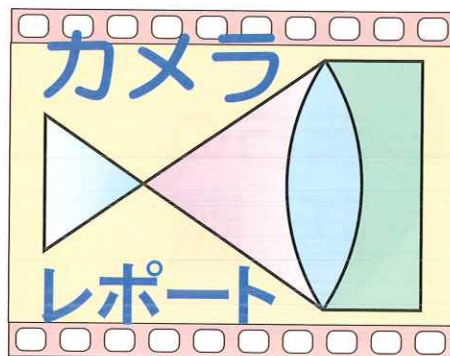


3連覇達成！釜野女子チーム

六十回記念の玉入れ競技



小・中学生地区リレー優勝チーム



十月五日、秋らしいさわやかな風が吹き抜ける中、町民運動場で恒例の町民体育祭が開催されました。
毎回大いに盛り上がる小・中学生地区別リレーでは、男子の部で中里、女子の部では釜野地区が優勝。釜野チームは圧倒的な強さで三連覇を成し遂げ、応援席から大歓声が沸き起こりました。

リレー種目優勝チーム

団体及び職域別リレー

女子の部	二宮ミニバスケットA
男女混成の部	二宮小学校
男子の部	Gojokai（教職員互助会）

年代別地区別リレー

Aブロック	百合が丘2丁目
Bブロック	越地
Cブロック	一色
Dブロック	川勾

小・中学生地区別リレー

女子の部	釜野
男子の部	中里

新活動服になりました 消防団員募集中！



消防団は災害活動に欠くことのできない世界各国にもある民間組織です。各分団では団員を募集しています。サラリーマンの方でも活動できます。ぜひご協力を！

問い合わせ

消防本部消防課庶務係
☎72-0015

添田帆波さん
(二宮小4年)



渡部 倫さん
(二宮中1年)

小宮理沙さん
(山西小5年)



宮代ゆかりさん
(二宮中2年)

尾崎美鶴さん
(二宮小6年)



加藤春菜さん
(二宮西中3年)

小学生の部（四年生以上）六百六十六点、中学生の部二百七十六点の中から選ばれた六名の最優秀作品をご紹介します。

防火ポスターコンクール

優秀作品の展示

駅自由通路	11月17日(月)まで	西友二宮店	12月22日(月)～16年1月5日(月)
ラディアン	12月9日(火)～16(火)	消防出初式	16年1月11日(日)